

## 第28回警察庁政策評価研究会要旨

### 1 日時

平成26年6月13日（金）午後0時58分から午後2時19分までの間

### 2 場所

警察庁庁議室

### 3 出席者

#### 委員

前田 雅英 首都大学東京法科大学院教授（座長）  
江尻 良 東海旅客鉄道株式会社広報部長  
櫻井 敬子 学習院大学法学部法学科教授  
妹尾 堅一郎 特定非営利活動法人産学連携推進機構理事長  
田辺 国昭 東京大学大学院法学政治学研究科教授

#### 警察庁

坂口 正芳 官房長  
沖田 芳樹 総括審議官  
宮城 直樹 政策評価審議官兼官房審議官（生活安全局担当）  
鈴木 基久 官房審議官（国際・サイバーセキュリティ担当）  
荻野 徹 官房審議官（刑事局・犯罪収益対策担当）  
塩川 美喜夫 官房審議官（警備局担当）  
牛田 克己 技術審議官  
斉藤 実 総務課長  
鈴木 三男 生活安全企画課長  
岡部 正勝 官房参事官（サイバーセキュリティ担当）  
佐野 裕子 総務課警察行政運営企画室長  
日下 真一 交通企画課交通安全企画官  
佐々木 真郎 警察大学校警察行政研究センター所長（オブザーバー）  
西郷 正実 科学警察研究所副所長（オブザーバー）

### 4 議題

平成25年度実績評価書（案）について

### 5 報告事項

平成25年度政策評価実施結果報告書（案）について

## 6 議事要旨

議題及び報告事項について、総務課警察行政運営企画室長から説明がなされた後、質疑応答が行われた。平成25年度実績評価書（案）に関する研究会委員の意見等の概要は以下のとおり。

### 【総論】

同一の基本目標の下の業績目標に記載されている「予算額・執行額」は、同一の金額なので、「再掲」などと表示することにより、個別の金額を表しているわけではないことを明確にしていきたい。

業績目標の達成度を示す評価基準について、（全省庁共通で既に）決まってしまったものは仕方ないであろうが、「進展が大きくない」及び「目標に向かっていない」という表現は、「development」と「growth」の概念の違いを踏まえておらず、違和感を感じる。

政策評価の結果が  $\Delta$  や  $\square$  の場合は、予算要求上、多少プラスになるのか。逆に、政策評価の結果が  $\times$  や  $\square$  だった場合は、予算要求にはむしろ必要性が重要であるという見方もあり得るので、予算とのつながりがあっても良いのではないか。政策評価は、統計がある程度一覧性の形で出てくる分かりやすさがあるので、もっと活用されてしかるべきである。

### 【各論】

基本目標1・業績目標1「総合的な犯罪抑止対策の推進」について、重要犯罪についての成績が悪いとされているが、これは重要犯罪の約半分を占める強制わいせつ罪の影響である。性犯罪対策は考えなければならないが、大きなトレンドを見ると、重要犯罪の減少にかげりが出ているというのは、少し違うと思う。

基本目標2・業績目標2「政治・行政・経済の構造的不正の追及の強化」に関して、このような構造的不正が広がっている実態はあるのか。

基本目標2・業績目標3「振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の捜査活動及び予防活動の強化」の「政策への反映の方向性」欄に「被害予防のための戦略的情報発信」が掲げられているが、これに関する警察庁の広報の取組を御紹介いただきたい。

基本目標2・業績目標5「被疑者取調べの適正化の更なる推進」の業績指標「取調べ監督官等による取調べ室の外部からの視認回数」について、1つの案件で何回も視認している場合と全く視認していない場合がある（のだろう）から、（回数そのものではなくて）回数の割合で評価するべきではないか。

基本目標3・業績目標1「暴力団等犯罪組織の存立基盤の弱体化」の業績指標

「薬物事犯の検挙件数及び検挙人員」について、薬物犯罪は非常に多いという状況なのか。暴力団は絡んでいるのだろうが、他の事情も影響しているのか。

業績指標や基本目標の設定の仕方については、時代を追って新しいものを取り入れていくことが必要。例えば、基本目標4・業績目標3「道路交通環境の整備」の業績指標「停電による信号機の機能停止を防止する信号機電源付加装置の整備台数」について、近年、停電が増えている印象があり、停電時の非常にクリティカルな状況をリアルに想定できる状況にあるので、このような業績指標に少し重点を置いて良いのではないか。

より効果的な行政措置をきちんと考えないとならない。基本目標6「犯罪被害者等の支援の充実」については、少し軽く書いてある感じなので、少し改善の余地があるのではないか。

基本目標7「安心できるIT社会の実現」については、非常に大きな問題であることから、次年度以降は、もう少し厚みをつけて目標を立ててはどうか。

以上